

総務くらし建設委員会会議録

開 会 日	令和2年6月26日（金）午前11時10分
閉 会 日	令和2年6月26日（金）午後0時07分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室
出席委員	委員長 さとうゆみ 副委員長 山田けんたろう 委 員 石じまきよし 伊藤祐司 川合保生 ささせ順子 田崎あきひさ 富田えいじ 山田かずひこ
欠席委員	な し
欠 員	な し
会議事件 のため出 席した者 の職氏名	市長 吉田一平 市長公室次長 川本満男 総務部長 中西直起 財政課長 嵯峨 剛 くらし文化部長 浦川 正 次長（たつせがある、文化の家担当）兼たつせがある課長 磯村和慶 次長（安心安全、環境、生涯学習担当）日比野裕行 主幹 布川一重 課長補佐 名久井洋一 交流商工係長 中川暁敬 <div style="text-align: right;">計 10 人</div>
職務のため 出席した者 の職氏名	議長 青山直道 議会事務局長 水野敬久 書記 浅井良和
会 議 録	別紙のとおり

別紙

委員長 開会宣言

議長 あいさつ

市長 あいさつ

議案第 57 号 リリモテラス公益施設整備工事請負契約の締結について

たつせがある課長

議案第 57 号について説明

富田委員 今までリリモテラス運営協議会が主体的に関わっていたのに、なぜ指定管理になったのか。

たつせがある課長

建物の管理と運営を両立していく必要があるが、指定管理者制度を活用し、効率よく運営していきたい。

富田委員 リリモテラス運営協議会はリリモテラス公益施設が完成したら解散すると聞いたが、どうか。

主幹 リリモテラス運営協議会は、主体的に施設の設計や管理運営に関わりたいと検討してきた。施設が完成したら 4 つのテーマの団体は施設の中でそれぞれのテーマの担い手になり、検討する立場から運営する立場に実態が変わっていくものであり、解散ではない。

富田委員 指定管理者は何をするのか。

たつせがある課長

建物管理には専門的知識が必要であるため、経験がある業者に携わってもらおう。リリモテラス運営協議会は 4 つのテーマの団体をとりまとめて活動していく。

富田委員 コーディネーターはどのような役割を担うのか。

たつせがある課長

4 つの柱の団体をとりまとめ、指定管理者と協議しながら運営に関わっていく。

富田委員 リリモテラス運営協議会が直接指定管理者と話をするのは難しいのか。

たつせがある課長

バランスのとれるコーディネーターをリリモテラス運営協議会の中で育成中である。

富田委員 指定管理者にコーディネーターの費用を負担させるのか。

主幹 サウンディングで意見交換し、指定管理者の募集要項を検討中であるが、コーディネーターの費用は指定管理料に含むこととしたい。

ささせ委員 施設周辺の道路（下権田勝入塚 1 号線）は南北双方に渋滞が起きやすい。工事期間中、工事車両の出入りにより、さらなる渋滞が懸念される

ため、資機材の搬入・搬出回数の抑制など工事請負業者に対して市から事前に要請すべきではないか。また、正確な工期は決まっているのか。

主幹 工期は、契約の翌日から令和3年3月26日までを想定している。

たつせがある課長

渋滞しないよう、できるだけ本通りに出ないようにしてスムーズに積み下ろしできるようにしたい。

ささせ委員 駅へ向かう歩行者や自転車が多い場所だが、搬入の調整を業者とするのか。

たつせがある課長

正式に契約したら調整していきたい。

山田(け)委員 本会議で「なぜ今回の議会で上程となったのか。」との問いに対して、担当部長は「市の窓口にも一人親方の市民が来られ新型コロナウイルスの影響を受けて仕事が減った等、切実な声もある。公共工事を遅滞なく行うことによって経済が潤う。」との答弁であった。これは経済全体の話なのか、市民の一人親方が工事に携わることで潤い、いずれそれが市の税収となって還ってくるという意味の発言だったのか、どのようか。

くらし文化部長

公共工事を遅滞なく行うことによって、経済全体が潤うという意味である。

田崎委員 リリモテラス公益施設整備工事については市民と一緒に建物を造る期間を設けるといのが、今回の請負契約に含まれているのか。

たつせがある課長

市民ワークショップとして市民が行う簡単な作業を設けるといった仕様書となっている。追加費用が発生することはない。

田崎委員 リリモテラス公益施設とまちづくりセンターのすみ分けはどのようか。また、まちづくりセンターの今後のビジョンはどのようか。

たつせがある課長

まちづくりセンターは、主に市民活動の拠点となる施設である。リリモテラス公益施設は4つの柱を中心としながらも、誰でも気軽に立ち寄ることができる施設として整備するものである。

田崎委員 指定管理者が業務として中間支援業務を担うことでまちづくりセンターと差が出てくるようにならないか。

主幹 まちづくりセンターは、登録された活動団体が活動する場である。リリモテラス公益施設は貸し館ではない。指定管理者は施設管理や実施事業を展開する時には、リリモテラス運営協議会と連携しながら事業展開することになる。市民にサービスを提供するうえで観光交流協会、大学連携推進協議会のような団体が中間支援業務を担うように整理したい。

田崎委員 リリモテラス運営協議会が空中分解してしまったときを想定して、指定管理者が業務として中間支援業務を請け負う体制にしないとまずいと思うが、どうか。

主幹 中間支援業務は、市内でさまざまな活動をする団体のネットワークを築くサポーターになるため、市民団体が担うべきである。指定管理者は、そういった団体と調整しながら事業展開していくことを条件として明記したい。

山田(か)委員 予定価格1億5,527万円で応札3者のうち、1者は辞退、1者は予定価格超過で失格となった。予定価格が厳しい中、市内業者の下請け優先活用と言っても利益が出ない。無理ではないか。

たつせがある課長

仕様書には市内業者の優先活用に努めるとしている。材料の調達期間と金額の問題もあるが、南木曽産や愛知県産の木材を使用するよう要請していく。

山田(か)委員 南木曽の木材を使用してほしいとか、外壁に市民が参加して手伝うとか言っているが、仕様書に沿って積算をしているので、仕様書以外に追加で要望すると追加費用が発生すると思う。さきほど、大丈夫との答弁だったが、本当に大丈夫か。

たつせがある課長

市民が参加しながら工事をしていくことは了解いただいている。今後、細かい材料の要望は協議しながらできる範囲でやっていきたい。

川合委員 契約金額は電気工事や外構工事を含めた一式の金額か。

たつせがある課長

そのとおりである。

川合委員 大きな廊下の空調はどうなったか。

たつせがある課長

先鋭的なシステムも検討したが、効率や費用面を考慮して従来の吹き出し式とした。

川合委員 大きな廊下は周りの人に声が漏れてしまうが、重要な会議はできないのではないか。

たつせがある課長

開放的にすることで「ふらっと」気軽に立ち寄れる場所になっている。周りに聞かれては困る会議は、昼の個室を使うなど機能に応じて使い分けをしていく。

川合委員 スペースを使うにあたり予約はいらぬのか。

主幹 フリースペースを使用する際の費用等については、設置管理条例で定めていく。

川合委員 指定管理者は利益を追求することになると思うが、例えば利用条件などが最初の理念と違ってしまうことはあるのか。

主幹 サウンディングをして指定管理の状況を見てみると、利益が出ない、人が配置できないことにより利用者のサービスが低下しないように事前に事業者の要件を聞きつつ、こちらの思いも伝えながら、合意点をみつける作業をしている。

富田委員 駐車場の台数について過去に指摘したが、どうなったか。
たつせがある課長

交通結節点であるため、公共交通機関を使っていただくことが前提である。敷地内には、身障者用の駐車場に加えて、北側の車路とあわせて5台ぐらい駐車できるよう運用していく。

富田委員 新型コロナウイルス感染症の第2波が来た場合、休館等について誰が判断するのか。

主幹 あくまでも市の施設であるため、市が判断する。その他のリスク等については、協定を結ぶ際に分担する。

富田委員 令和2年3月7日以降、コロナ禍の中、長久手中央土地区画整理組合とリコモテラス公益施設についてどんな話し合いをしたか。

たつせがある課長

令和元年度末から令和2年度にかけて予算の経過、リコモテラス公益施設の進め方について説明し、協力を依頼した。また、長久手中央2号公園の連携についても説明した。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論

富田委員 リコモテラス公益施設の設計や事業内容の計画には、私も含めて多くの市民の方々が関わってきた。リコモテラス運営協議会も主体的に関わってきたのに、指定管理になることでリコモテラス運営協議会の役目が終わってしまうことは納得がいかない。リコモテラス公益施設の運営方法もよくわからず、附帯決議に対する内容も理解できないため、反対する。

賛成討論 なし

反対討論 なし

採決

賛成多数により、原案のとおり可決

委員長 委員長報告は委員長と副委員長への一任を確認。

委員長 閉会宣言

午後0時07分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和2年6月26日

総務くらし建設委員会委員長 さとうゆみ